

じどうせいと 児童生徒のみなさんへ

～新型コロナウイルス感染症に関する人権への配慮といじめの防止について～

新型コロナウイルスへの感染が全世界で拡大する中、日本は世界と協力して感染症の拡大防止に取り組んでいますが、感染した人やその家族、治療にあたった医療関係者、特定の国の人に対する誹謗中傷や根拠のない差別的な書き込みなどがSNSなどで見られます。また、それをうのみにして拡散したりすることは、不安をさらに広げる行為です。人を傷付けるような言葉や行動は、決してあってはなりません。身近な人と確認しあつたり、科学的に考えたりすることで、間違った情報にまどわされないように落ち着いて行動しましょう。

そして、新型コロナウイルス感染症に関するいじめなどもあってはなりません。あなたの周りで不安な気持ちを抱えている人を見かけたら、優しく声をかけるなど、みんなで一緒に支えてあげてください。相手の立場にたって思いやりをもって行動しましょう。

もし心が傷付いたときは、ひとりで悩まず、すぐに家族や友達、学校の先生など、信頼できる人に相談しましょう。直接相談しにくいときは、話を聞いてくれる電話相談などの相談窓口も利用できます。

これらのこととはいじめ等のすべての人権侵害について同じことが言えます。みんなが、自分も他の人も大切にし、だれもが安心して過ごせる学校を作りましょう。

【相談窓口】

(24時間いつでも無料で相談できます。)

○いじめ110番

電話：0857-28-8718

○24時間子供SOSダイヤル

電話：0120-0-78310

○いじめ相談専用メール

メール：ijime@kyoiku-c.torikyo.ed.jp



＜保護者のみなさまへ＞

新型コロナウイルス感染症について、誤った情報による感染者、医療関係者、外国人の方等に対する差別やいじめ等が報道されています。不確かな情報に惑わされ、人権侵害につながることのないよう国や地方公共団体などの公的機関が発信する正しい情報を入手するよう努めていただき、地域・家庭において、正しい理解と認識を得られるように話し合いましょう。また、子どものささいな変化に気付き、いじめに関わる心配等がある場合には、家庭だけで悩まず、積極的に学校や関係機関等との連携をとるように努めてください。